

令和4年10月1日発行

# レオ通信

第144号

発行者 レオグループ

## 季節の変わり目にご注意ください



近日は、朝晩肌寒くなってきました、気温差が大きく体調を崩さないようにお気お付け下さい。また、週末ごとに台風が発生しており、各地で多大な被害出ており、心を痛めております。

災害に遭われた方には、心よりお見舞い申し上げます。

### お 願 い

皆様には、快適な生活をして頂くため、気温差が激しい時期は、定期的に室温調整の入室のお願い・食中毒防止の為、入居者様に許可を頂き食品の賞味期限等を確認させて頂き、期限切れや腐敗等有る場合は説明させて頂き、納得頂いた上で廃棄させて頂く事が有りますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

現在、社会福祉施設において利用者や職員が新型コロナウイルス（オミクロン株）に感染する事例が全国的に発生している為、検温・マスクの着用や手洗い・手指消毒徹底を、お願い致します。

現在、面会制限を行っております。不要不急の来所はお控えいただくようよろしくお願い申し上げます。詳しい内容につきましては、各施設にお問合せ下さい。

ご不便おかけしますが、ご理解の程宜しくお願い致します。



## スタッフの声 -第5回-

おひさまの家 北神岡場 内山 美由紀 スタッフ

「何歳からでもチャレンジ」

私が介護の道を選んだきっかけは脳梗塞を患い、後遺症に苦しむ父が言った「もうこんなの嫌や」と言う一言でした。

当時私は40歳でしたが、父の気持ちを少しでも理解したいという思いで介護の勉強に励み資格を得ました。

介護の仕事に就きたいという気持ちは、ありましたが、勉強を進めるにつれ、身体的にも、精神的にも、容易な仕事ではないと思ったのに加え、夫の「大変だと思う」と言う一言に、

念押しされ他の職に就く事にしました。

50歳の時、急な夫の死を経験し、更に介護が必要な利用者様やその家族の気持ちに寄り添い自分ができる事をしたいと思い諦めていた介護の仕事へ就くことにしました。

最初はデイサービスで働きましたが、自分が思い描いていた介護像とは程遠く、もっと沢山の知識を持ちキャリアアップにつなげたいという思いから有料老人ホーム、ケアハウス、特定施設、グループホームと様々な経験を積みました。

しかし介護の仕事は奥深く正解はない為、日々自分の介護がこれで良かったのかと思い悩みます。今もなお還暦を迎える年となりましたが、自分の介護を追い求める為にケアマネジャーの勉強に励もうと思っています。

私は、何歳になっても介護をしている限り、利用者様やその家族の事を考え、新たな挑戦をしていきたいと思っています。

## うたの会

今回は「おひさまの家 北神岡場」の日常をご紹介します。

北神岡場では、歌好きの利用者様の有志で週に3回程度「歌の会」を開催しています。

コロナ禍ではありますが、マスクの着用やパーテーションなどを利用しできる範囲で楽しんでいただいています。共通の趣味をお持ちの皆様で気軽にコミュニケーションをとっていただけるのは集団生活だからこそその楽しみかと思えます。コロナウイルスの様子を伺いながらではありますが、レオの高齢者住宅では、今後利用者様に楽しんで頂けたり、リラックスしてお過ごしいただけるよう、イベントや皆様でコミュニケーションをとっていただけるような環境づくりを行っていきたくと考えております。



## 編集後記

10月になり、すっかり秋めいてきましたね。今年も残すところ3か月となりました。1年がすぎるのは本当に早いものですね。

今年の冬はコロナウイルスとインフルエンザが同時流行するのではないかと懸念するニュースも見かけました。少しずつ肌寒い日が増えてきましたので、手洗い・うがい

・消毒など従来のウイルス対策を継続していただき、体調に気を付けてお過ごしください。

